

CASE STUDY

ヤマハ ネットワーク製品 導入事例



◎学校法人 麻生塾

麻生専門学校グループ 様

使用製品



ギガアクセスVoIPルーター
NVR510

希望小売価格 49,800円(税抜)



スマートL2スイッチ
SWX2200-8PoE

希望小売価格 オープンプライス



シンプルL2PoEスイッチ

SWX2100-5PoE・SWX2100-10PoE

希望小売価格

SWX2100-5PoE 39,000円(税別) SWX2100-10PoE 59,000円(税別)



ギガアクセスVPNルーター
RTX1210

希望小売価格 125,000円(税別)



無線LANアクセスポイント
WLX402・WLX202

希望小売価格

WLX402 99,800円(税別)

WLX202 39,800円(税別)

充実した寮生活を影ながらサポート！ 利用者・管理者共に快適なネットワーク環境をヤマハ製品で提供。

ご担当者様コメント

学校法人 麻生塾 麻生専門学校グループ
経営推進本部 事業戦略グループ



前園 勝稔 氏



横山 新 氏



学生寮の入居者向けに無線LANサービスを提供しているのですが、繋がらない等の不具合が多発していたため、寮3棟のネットワーク更改に踏み切りました。障害対応や管理のしやすさから遠隔操作ができることを希望しておりましたが、ヤマハに変えてからはトラブルもなく、ネットワーク管理もGUIから一括で行えるので、少人数での運用が楽になりました。また、LANマップで管理できる端末台数の増加など、ユーザーの声を反映したアップデートがあるところも魅力に感じています。

教育・人材事業を通して"社会貢献"を実現する、九州最大級の総合専門学校グループ



法人名：学校法人 麻生塾

所 在：福岡市博多区博多駅南2丁目12番32号

U R L：<http://www.asojuku.ac.jp/>

麻生専門学校グループは、全12校(2018年1月現在)の専門学校を運営する、九州最大級の専門学校グループです。教育の専門領域は、情報ビジネス・観光、語学、公務員、医療、福祉、デザイン、美容、建築、自動車など多岐に渡っています。専門の知識やスキルの習得と同時に、人間教育にも力を注ぐ伝統が「麻生イズム」。麻生塾はこの伝統を受け継ぎながら、社会に貢献する人材を育成してまいります。

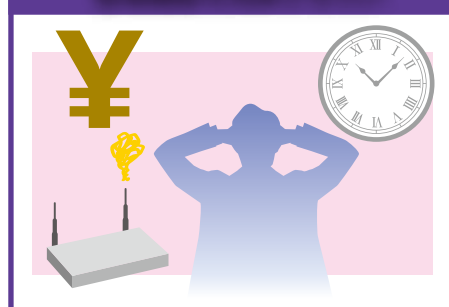
ネットワーク更改に至る経緯・課題

既存無線LAN環境のスペック不足



端末の増加や画像技術の発達から、1人あたりの端末数や通信量が数年前に比べて増えています。そのため従来の環境では、キャパシティ不足から接続が不安定な状態が続き、入居者からの問い合わせが相次いでいました。

管理機能を充実させたい



機器を一覧で管理する仕組みがなく、障害が起きても原因端末の切り分けができませんでした。また遠隔操作も行えないため常に現地作業が必要となり、人手不足やコスト増加に頭を悩ませていました。

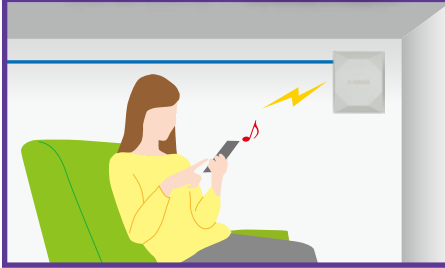
ネットワーク全体も見直しが必要



増築などで複数のルーターを設置・運用していたため、ネットワーク全体の構成が煩雑になっていました。インターネット回線もルーターごとに契約していたため、ランニングコストも膨らんでいました。

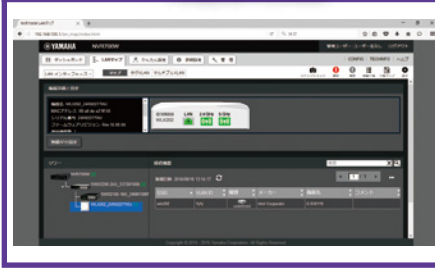
課題の解決

高性能+高デザイン性で ストレスフリーな環境を提供



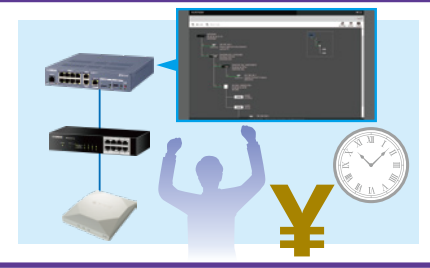
最大100台接続+IEEE802.11ac対応の高い性能と、アンテナ内蔵でスマートな見た目を両立。増え続ける高速通信に対応しつつ、室内でもインテリアの邪魔にならないデザインで、利用者にストレスのない環境を提供しています。

LANマップで遠隔& 一元管理を実現



LANマップ画面を活用することで、遠隔にある本部から各寮の状態をリアルタイムで把握できるようになりました。また、無線コントローラー機能から機器の設定変更や管理も一括で行えるため、管理の手間が大幅に削減されました。

ネットワークの見直しでコスト削減



ルーターをギガ対応の1台にまとめることで、ネットワーク全体のスリム化・最適化に成功し、全体像の把握が簡単になりました。余分な回線が減ったことで、ランニングコストの削減にも繋がりました。

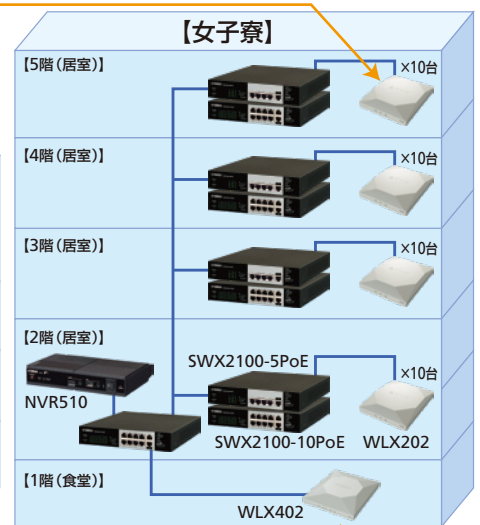
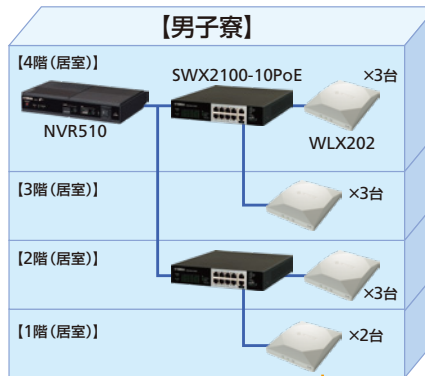
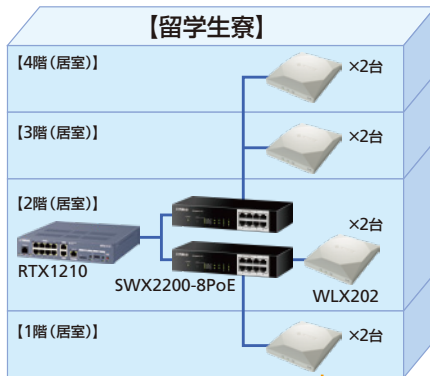
導入時のネットワーク構成図

構築のポイント

- ◎寮ごとに構造が異なるため、個別にサーベイを実施
- ◎女子寮は鉄の扉が電波を遮断するため、一部室内に機器を設置
- ◎男子・留学生寮は電波を通しやすい構造のため、廊下に機器を設置
- ◎女子寮は台数・入居者数が多いため、コントローラーで各APを一括管理



※女子寮2-4階はヤマハ以外のAPも含む



ヤマハ製品の導入効果

- ◎高速通信とシンプルなデザインで入居者がストレスなく利用できる環境を提供
- ◎LANマップによる一元管理・遠隔操作で運用時の手間を大幅に改善
- ◎高性能ルーターへの切替でランニングコストを削減

販売パートナー



社名：株式会社ランシステム
本社：東京都豊島区池袋2-43-1
池袋青柳ビル3F
URL：<https://www.runsystem.co.jp/>



株式会社ランシステム
外販事業部
黒澤 一秀 氏

決め細やかな設定で、お客様の要望に柔軟に対応

ヤマハのネットワーク製品は、ルーターの設定が細かく行えるため、お客様ごとの異なる要望にも柔軟に対応できるのが魅力です。また、LAN環境内の機器をヤマハに統一することで、保守や障害対応の際に、ルーターから一元管理できる点も評価しています。

株式会社ランシステムは、複合カフェ「スペースクリエイティブ自遊空間」を業界黎明期より運営しています。近年ではアミューズメントカジノやカプセルホテルの運営等、多方面での事業を展開しております。また、店舗運営で培ったネットワーク構築、情報セキュリティや自社開発のシステム等をお客様の要望に合わせカスタマイズし販売する事業にも注力しております。

記載製品の仕様は予告なしに変更される場合があります。2017年2月現在